

社協

あさきた

社協あさきた
ボランティアセンター通信
編集発行
広島市安佐北区社会福祉協議会
発行部数/37,000部
2024年(令和6年)秋

TEL 082-814-0811
FAX 082-814-1895
E-mail kita@shakyohiroshima-city.or.jp

広島市安佐北区社会福祉協議会

〒731-0221 広島市安佐北区可部三丁目19番22号 安佐北区総合福祉センター4階

詳しくはホームページをご覧ください

<https://shakyohiroshima-city.or.jp/asakita/>

広島市安佐北区社会福祉協議会



検索

エルモ LMOと連動した 福祉のまちづくりの充実!!

志屋地区では、地区社協をはじめとする各種地域団体が連携して地域課題の解決に取り組み各団体の活性化や住みやすい地域づくりを進めていくために、「志屋地区エルモ推進委員会」を立ち上げ、令和6年3月21日に広島型地域運営組織「ひろしまLMO」に認定され、活動を進めています。



移動が難しい方を対象に地域の
有志が分担して送迎を行うこと
で、幅広い住民の参加が可能に!



高齢者の交流の場として、ひろしまLMOの活動拠点で定期的(月2回)
に高齢者交流サロンを開催!



活動拠点では、常駐する事務局員が
住民向けの「スマホ・パソコン相談
ルーム」を開設し、毎日様々な住民が
来所する活気のある居場所として機能!

安佐北区のひろしまLMO認定状況 令和6年9月末現在

地域におけるひろしまLMOの名称		認定日
1 志屋地区エルモ運営委員会		令和6年 3月21日
2 深川学区まちづくり協議会		令和6年 3月19日
3 落合学区エルモ運営委員会		令和6年 9月20日
4 大林学区地域運営委員会		令和5年 3月29日
5 可部学区地域運営委員会		令和6年 9月 9日
6 かめやまちづくり協議会		令和5年11月28日
7 安佐町小河内コミュニティー推進協議会		令和6年 3月25日
8 久地まちづくり協議会		令和5年 3月29日
9 久地南学区LMO推進協議会		令和6年 7月30日
10 あさひが丘地区地域運営委員会		令和6年 3月 7日

広島型地域運営組織「ひろしまLMO(エルモ)」とは、「地域運営組織」の英語訳であるLocal Management Organizationの頭文字にちなんだ呼称で、「エル・エム・オー」ではなく、「エルモ」と読むことにしています。



LMOの概要等について



LMOの取組事例について

詳細は左記の
QRコードをご覧ください。

令和6年度

第41回 安佐北区社会福祉大会

本大会は、永年にわたり福祉のまちづくりの推進に尽力された個人・団体に感謝の意を表するとともに、地域福祉のより一層の発展に資することを目的としています。

41回目を迎える今年度は、人口減少社会の中、「わが町『広島』！」に愛着を持ち、誰もが住みみたい、住み続けたい「あさきた」、若者が帰ってくる「あさきた」にするためにできることは何かを今一度考えていただく機会として開催します。

障害者施設や作業所による自主製品の販売もあります。

参加無料ですので、ぜひご来場ください！

日時 令和6年 11月26日 ≪ 13:30～15:30

会場 安佐北区総合福祉センター6階 大会議室

内容
○式典：表彰状の贈呈
○講演：テーマ

「郷土の誇り、広島カープがもっと好きになる
守った、育てた、愛したカープと市民の物語」

講師 カープかたりべの会 会員 木村 ひとみ 氏

○障害者施設・作業所自主製品販売コーナー
13:00～15:30

講師プロフィール

カープかたりべの会 会員 木村 ひとみ 氏
1968年奈良県生まれ。90年に神戸大学を卒業後、
読売新聞大阪本社に入社し、広島に赴任。翌年、カープ
担当になったことをきっかけにカープファンになる。



その後、本社や中部支社（名古屋市）、京都総局福知山通信部勤務などを経て、2019年6月に広島に戻り、コロナ禍や国會議員による大規模買収事件の取材に従事する。2022年に転勤の打診をきっかけに退社、ボランティアの市民団体「カープかたりべの会」に所属して、プロ野球・広島東洋カープの歴史を後世に語り継ぐ活動をしている。

定員 120名 手話通訳、要約筆記あり

協力
広島市安佐北区役所
広島市安佐北区民生委員児童委員協議会
安佐区内障害者施設・作業所

ボランティアセンター通信

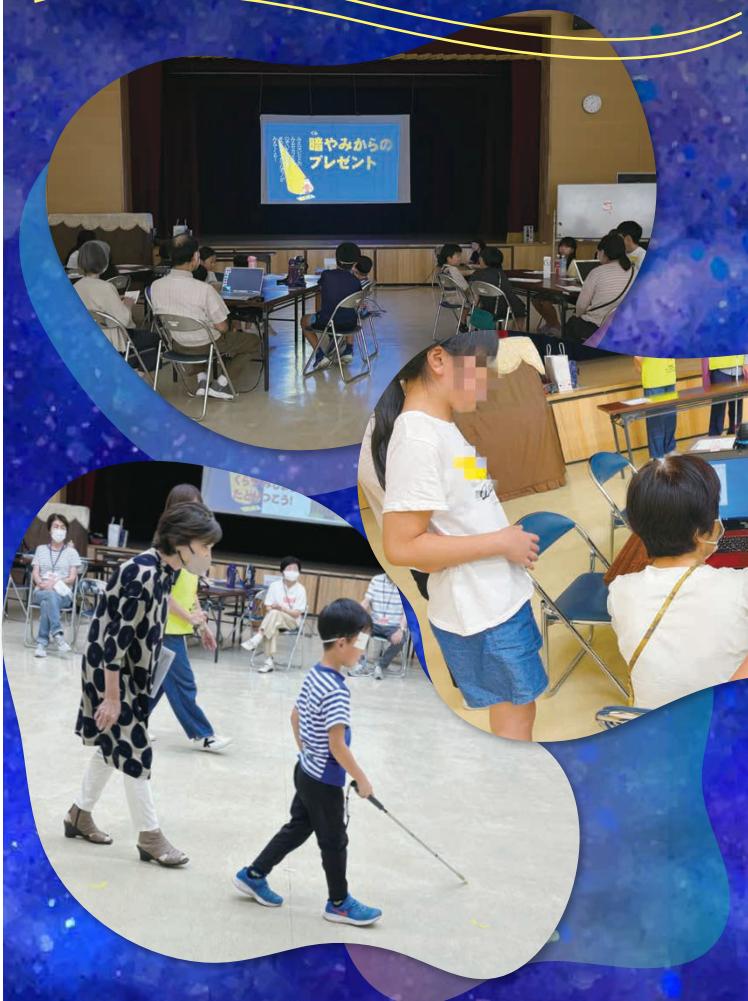
高陽公民館主催

視覚障害者の理解講座 「暗やみからのプレゼント」を 取材しました



8月9日(金)、高陽公民館で視覚障害理解にまつわるアトラクションをクリアしながら、暗やみランドに閉じ込められた王様を助け出そう!というテーマで「暗やみからのプレゼント」が開催されました。児童約15名が参加し、体験を通して視覚障害のある方がどんなことに困っているのか、どのように工夫して生活しているのか聞き、自分にできることを考えるきっかけとなりました。

食事をする際、どこに何が置いてあるか時計の針の位置で知らせる「クロックポジション」や、お金の数え方、手引きの声のかけ方などを、ふれあいを通して楽しみながら、しっかり学んでいました。様々な団体が参加し、「視覚障害者のつどいこすもす」や「音訳ボランティアあかねの会」も活動されました。今後も様々な場所で、福祉の心を育むイベントが開催されることを願います。



あさきた元気フェスタに来てね!!

安佐北区ボランティアグループ連絡会が、11月17日(日)に安佐北区役所で開催されるあさきた元気フェスタに今年も参加します!点字・手話・要約筆記体験ができます。ぜひ遊びにきてください!

介護講演会

「地域でつながる介護のわ～ひとりじゃないよ～」開催します!

介護への理解を深め、自身や家族において介護が必要になったときにどのような心構えでいればいいのかを学びます。また福祉用具を通じた生活のサポートやどのような地域資源があるかなど、地域とつながる情報を得ることを目的に開催します。

日 時

令和6年

11月16日土 13:30～16:00

会 場

メイン会場：安佐北区総合福祉センター6階

サテライト会場：安佐公民館2階大集会室

白木公民館2階第1研修室

※サテライト会場の講師による講演、体験談は、オンライン視聴となります。

※ご自宅からオンライン（ZOOM）での参加が可能です。

内 容

◇基調講演

「笑う門にはいい介護

～虐待が抱擁に変わるとき～」

講師：笑う門にはいい介護の会

代表 中村 学 氏

◇介護経験者による体験談

◇福祉用具の展示・体験

◇情報コーナー



対 象

安佐北区内在住で、介護に興味のある方等。

定 員

メイン会場 60名

サテライト会場 各30名

オンライン（自宅からZOOM） 100名

締 切

11月1日（金）※先着順



主 催

安佐北区区域協議会

①お名前②ご住所③電話番号④参加会場について、TEL・FAX・Eメール・申込フォーム（QRコード）のいずれかにてお申込みください。

※電話でのお申込みは、土日祝を除く8:30～17:15に受け付けています。



赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金は、地域の高齢者や障害がある人、子どもたちなどに対するさまざま地域福祉活動を支える「じぶんの町を良くするしくみです」

今年も10月1日から実施12月31日にかけて、共同募金運動をしています。

みなさまからお寄せいただいた赤い羽根共同募金は、地域の福祉活動の他に、災害時の被災者支援活動にも活用されています。

みなさまのご理解と一層のご協力ををお願いいたします。

＜物品寄付＞

＜一般寄付＞

令和6年10月31日

ます。皆さまのご厚意に感謝申し上げ、ご報告いたしました。

安佐北区社協に、皆さまより尊いご寄付をいただきました。

愛の灯



弁護士無料法律相談開催のお知らせ

日 時 令和6年11月20日（水）13:00～16:00

場 所 安佐北区総合福祉センター
(安佐北区可部3丁目19-22)

内 容 多重債務、破産、離婚、相続などについて弁護士に無料で相談ができます。

相談時間 一人30分（定員6名）

申込方法 事前予約制です。安佐北区社会福祉協議会へ電話またはFAXでお申し込みください。
なお、定員になり次第締め切りとさせていただきます。
(原則、安佐北区内に居住する方を優先)

*自然災害等により中止または延期する場合があります。
ご了承ください。



点字版1枚
匿名様